

## 目標達成計画

作成日：平成 30年3月26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練は年2回、消防署の指導を受け、区長や地域住民も参加し、地域との協力体制が築けているが、夜間想定訓練の実施と3日以上以上の備蓄をすることで、災害の発生に備えていくことが課題である。	平成30年度の避難訓練年2回は、夜間想定訓練を計画し、7月、11月に実施する。 必要物品備蓄の購入と保管管理計画を作成し、3日以上以上の備蓄をする。	消防署担当者と事前に打ち合わせを行い、夜間想定訓練のマニュアルを作成して、マニュアルに沿って事前に全職員に研修を行い、訓練日のシフトに当たる職員が誰でも対応できるように準備する。 備蓄品を直ちに購入をし、保管管理計画を作成する。	3ヶ月
2	10	利用者からの意見は日常の会話、表情、動作から把握し、家族からは面会時や折々の連絡時、運営推進会議で聞き取り、事業所運営に生かしている、中には電気関係の修理など、生活しやすい環境づくりをしてくれる家族もいるが家族会がない。	家族会の結成により、家族同士のつながりを強め、家族だけで話し合う場を作り、そこから得た本音の意見や要望を事業所運営にいかしていく。	18名の入所者の家族に、家族会結成の意向と家族会への入会の有無を問う文書を発送する。 家族会入会賛同者の集まりを計画する。 第1回家族会で会長や今後の会運営の内容を協議し、指針を作成して家族会の発展を図る。	8ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月